

日本共産党
江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

安倍改憲ストップ 平和と憲法守る区政に

江東区議会第3回定例会(9月23日～10月24日)における活動を報告します

正保みきお議員の本会議質問



争放棄は世界に類がない」とする一方で、「9条を含め(改憲の)議論の動向を注視する」と答弁しました。

要介護1・2の保険外し中止を

「要介護1・2の保険外しや福祉用具貸与の自己負担化の中止を国に求めるべき」と質問。区は、「考えはない」と答弁。また、特養ホームについて、新たな整備計画の策定と、具体的な整備用地を提案。

命と人権の大切さ 区が表明・発信を

相模原市の障害者施設での殺傷事件は、多くの障害者や家族、福祉関係者が心を痛め、不安と危惧を募らせているとし、「すべての人の命と人権は平等で大切にされなければならない」旨を表明



・発信すべきと質問。区は、「あらゆる機会をとらえて啓発していく」と答弁しました。

江東上空を上昇 低飛行案は撤回を

羽田空港の増便に伴う飛行ルート変更案は、江東区上空を低空飛行するもので、騒音や大気汚染、落下物の危険など住民の不安が広がっていると指摘。住民合意のない計画の撤回を求めました。



豊洲西小が増築の事態になるなど、児童増加による教室不足は区内各地で深刻です。

正保議員は、学校など公共施設への受入れ等に合わせ、マンション建設を調整する条例制定を提案。区は、「総合的な指導方針を条例や要綱で検討する」と答弁しました。

教室不足が深刻！ マンション規制を

昨年開校したばかりの

豊洲新市場

移転計画は見直しを

食の安全は守れない

きくち議員は「盛り土がなくて空洞だった」「虚偽の説明が続けられてい

計画当初から高濃度汚染が明らかで反対の声が上がっていた東京ガス跡地への移転を、共産党区議団などの反対を押し切

子育て支援策の緊急課題である保育待機児問題では、保育園建設用の国

・都有地確保を本気で行うとともに、保育士処遇改善の補助制度を拡充すること。また、保育所での死亡事故などにつながる規制緩和はこれ以上行うべきではなく、むしろ基準の引き上げを求めるべきと区の見解を問いま

きくち議員は教育効果の検証はなく、教員の負担が増えるとの調査結果を示して導入中止を求めるとともに、いじめ・不登校・学力向上に効果的と検証されてきた少人数学級を全学年に広げること



転計画は中止を含め抜本的に見直すべきと迫りました。

また教材費や入学費用、学校給食費など、教育にかかわる費用はできる限り公費で行い、保護者の負担を減らすように求めました。

明第二小・中学校を、小・中区切りのない9年制の一貫校とし、いずれ全区展開をするとしています。

また教材費や入学費用、学校給食費など、教育にかかわる費用はできる限り公費で行い、保護者の負担を減らすように求めました。

きくち幸江議員の本会議質問



江東区は、建設中の有

求めました。

区政短信

2020年オリンピック・パラリンピックが東京で開催される。オリンピック・パーク・アジエンタ2020に「IOCは既存施設の最大限の活用、および大会後に撤去が可能な仮設による施設の活用を積極的に奨励する」とある▼五輪の都民負担はすでに3500億円を超えている。日本共産党は「簡素で無理のない開催計画」の実行を求めた。当初、夢の島野球場を馬術場とする計画が出されていたが、共産党江東区議団は都五輪準備局にも働きかけ、過去のオリンピック会場であった世田谷の馬事公苑に会場が移ることになった▼建設される施設の中には、五輪後の維持管理の収支計画も示していないものがあり、大会後の負の遺産にもなりかねない。現在、小池都知事によって、三施設の計画見直しが行われている▼経費を減らし、暮らしと環境を守り、震災復興支援とも両立し、情報公開で都民が納得できるオリンピック・パラリンピックの成功へ全力をあげたい。

福祉とくらし 51億円の黒字

基金は過去最高の1070億円に

基金ため込み型からくらし応援へ

江東区の平成27年度一般会計決算は51億円余の黒字、国保会計は23億円余の黒字、介護保険会計は14億円余の黒字、後期高齢者医療保険会計は1億円余の黒字となりました。

江東区は、ひとり親家庭へのホームヘルパー派遣や私立高校等入学金融資など、福祉と弱者を切り捨てる一方で、オリンピックレガシー（遺産）を理由に、オリンピック基金を創設。音楽道路事業をはじめ第二有明中学校整備費に通常の2倍の

去最高を更新しました。日本共産党区議団は、消費増税やアベノミクスによる物価上昇、医療・介護・年金などの改善で、暮らしがますます厳しくなっていると指摘。基金ため込み型から区民生活と中小業者を思い切った支援をすべきと主張。不足している認可保育園や特別養護老人ホームの増設、就学援助の拡充、住宅リフォーム助成の実施などを求めました。

2016年度江東区補正予算 保育士の確保へ処遇改善



今定例会には保育士確保支援策の補正予算が提案されました。区は「潜在保育士の発掘につなげたい」として、保育施設のパンフレット作成や就職フェアを開催し、就職決定者には区内共通商品券（3万円分）を贈呈することをしています。保育士不足の背景には予算削減による過重労働と低賃金など、働き続けられない劣悪な労働条件があり、抜本的な改善が必要ですが、区としての支援は前進です。

補正予算にはマイナンバー制度システム構築のための追加予算が組まれました。国民が日常的に使う機会はほとんどない一方、情報漏えいの危険が多く、カードの普及も広がっていません。紛失や盗難などに伴うマイナンバーが大きい制度は廃止を主張し、予算にも反対しました。

大つきかおり議員

障害児の放課後施設 多機能型施設の早期整備を

今年4月、区民の強い要望であった障害児の放課後デイサービスが、校川に開設されました。大つき議員は、重度の障害を持ったお子さんを受け入れることのできる放課後デイサービスは少なく、また、今後も南部地域の人口は増加することから区の責任で施設を確保することや、家賃補助などを行い整備を進めるよう求めました。また、区が計画の先送りをした障害者多機能型施設の整備を早急に行うよう求めました。

山本真議員

地域経済活性化 生鮮三品支援事業を全業種へ

共産党区議団が提案してきた「生鮮三品小売店支援事業」が実施されて一年。肉、魚、野菜を扱う店舗の修繕等に、半分（200万円まで）の補助が出ます。利用者からは、「補助があったからこそ商売を続けられた」と好評です。三品に限らず、全業種へと拡充するよう求めました。区は効果を認めつつも、「しばらくは三品で普及を図る」と消極的。経済波及効果が大きい事業なので、対象を広げていくべきです。

2015年度 決算委員会 論戦

区民の暮らし守って

そえや 良夫議員

機械的な判断を改め 生活実態に即した 保護行政を

生活保護は憲法25条に基づき、生活が窮迫した国民のくらしを支える制度です。ところが、部屋代も生計も別々なのに「入口も電気、水道のメーターも一つの家を間借りしているから、同一世帯と見なそう。転居しなければ保護は受けられない」と言われたとの相談がありました。そえや議員は、「同一世帯」に関する機械的な判断を改め、生活実態に即した保護行政とするよう改善を求めました。

正保 みきお議員

私立高校入学資金融資 あっせん事業の復活を！

区は、私立高校等の入学資金の調達に困難な保護者に対する金融機関への融資あっせん事業を「必要性が低下」「他の公的融資がある」として廃止。正保議員は、「家庭の経済状況にかかわらず、教育の機会均等を確保し、貧困の連鎖を断ち切る上でも、教育的視点が重要だと強調。この5年間に241件の申請実績。融資額の上限100万円や保証人不要、区の利子補助など区民の命綱である本事業の復活を強く求めました。

きくち 幸江議員

マンション耐震化 管理組合活動に支援を

きくち議員はマンションの耐震化について質問。区内の旧耐震基準マンション100棟以上に、工事終了は16件という現状の進展には補助金の増額が必要であるとして、工事面積や住戸数に応じた耐震化補助金の増額を求めました。また、老朽化やスラム化が心配されるマンションも現れており、管理組合が機能していなかったり、長期修繕計画や大規模修繕が不十分なマンションには特別の支援体制を求めました。

すがや 俊一議員

差押えありきの区民税徴収 人権無視の 滞納処分やめよ！

区は、平成25年度から区民税滞納者への差押えを強化。①売掛金全額が差押えられて生活保護。②2ヶ月分の年金13万円全額が差押えられ、生活困窮。③両親を養っている方の給与16万円から2万円を差押えた上に（税法上3人家族は19万円までは差押え禁止）、生活保護対象者となりながら区税徴収を続けたなどの実例を示し、いずれもが違法行為だと指摘。納税者の立場に立った区民税徴収とするよう求めました。



飛行計画撤回を求める会の学習会

江東上空 低空飛行

「安全神話」は成り立たない

10月10日、江東区上空の飛行計画撤回を求める会主催の勉強会が開催され、87人（区議は共産5名、民進3名、ネット）が参加しました。講師の航空評論家秀島一氏は日本航空の国際線チーフパイサー30年の経験をもとに、「飛行機に対する安全神話」が成り立たないことや騒音被害、落下物の危険性などを指摘。特に、世界では環境問題やトラブル発生時の搭乗員や地上の住民の安全確保のために、空港を人口密集の市街地から郊外に移していること。飛行機の安全対策も航空会社の個別の基準にまかされ、空港がある大田区や伊



ダイエー西大島 店前で宣伝署名

日本共産党江東区議団提出の意見書案 「ホームドアの設置促進」「給付型奨学金の創設」を採択

今定例会では、日本共産党提出の「駅ホームの安全対策強化」「給付制奨学金制度の創設を求める」2本の意見書が採択されました。「駅ホームの安全対策強化を求める意見書は、視覚障害者が地下鉄ホームから転落、死亡した事故を受けて、危険個所の点検やホームドア等の設置促進を求めています。「給付型奨学金の創設を求める」意見書は、現行の「貸与型奨学金」は負担が重く若者の生活を圧迫していることから、政府に対し早期実施を求めたものです。

議会日程(予定)	内容
11/28 本会議	本会議
12/2 企画総務委員会	企画総務委員会
29 本会議	本会議
5 厚生委員会	厚生委員会
6 建設委員会	建設委員会
6 区民環境委員会	区民環境委員会
6 文教委員会	文教委員会
7 議会運営委員会	議会運営委員会
8 清掃港湾・臨海部対策特別委	清掃港湾・臨海部対策特別委
9 オリンピック・パリンピック特別委	オリンピック・パリンピック特別委
12 防災・まちづくり対策特別委	防災・まちづくり対策特別委
13 医療・介護保険制度特別委	医療・介護保険制度特別委
15 本会議	本会議

食の安全第一に 豊洲新市場問題

土壌汚染対策の ずさんさは明らか

10月14日に開催された江東区議会の清掃港湾・臨海部対策特別委員会に、豊洲新市場の盛り土が行われていなかった問題発覚後初めて、東京都の中央卸売市場長や整備部長が出席し、土壌汚染対策について、事実と異なる説明を繰り返してきたことについて謝罪しました。

築地市場の移転先とさ
れている豊洲新市場は、
もともと東京ガス工場跡
地で、発がん性物質のベ
ンゼンや猛毒のシアン化
合物、ヒ素などが高濃度
で検出されていた所で、
生鮮食料品を扱う場所と
してはふさわしくない土
地です。それを15年前、
当時の石原都知事が土壌
汚染があることを知りな
がら強引に買収し、移転
計画を強行しました。

日本共産党は、食の安
全を守るために、移転計
画に一貫して反対し、ご
まかしだらけの土壌調査
や汚染対策工事を告発
し、江東区議会でも追求
してきました。
日本環境学界などから
も「不十分な対策」と指摘
されてきましたが、東京
都は「4.5mの盛り土を
行えば大丈夫」と繰り返
し説明してきました。し
かし、その不十分な対策



ですら行われていなかったことは許されません。
海拔1・8mで保つこ
とになっていた地下水位
も5mを超え、地表近く
まで上昇しています。都
の調査では、地下水から
環境基準を超えるベンゼ
ンやヒ素が、建物内の大
気からは水銀が検出され
ており、東京都の土壌汚
染対策のずさんさは明ら
かです。

日本共産党は、「食の
安全」を守るため、豊洲
東京ガス工場跡地への築
地市場移転計画の中止と
ともに、損失をこうむっ
ている業者への補償・支
援を求めています。

日本共産党江東区議団
と党地区委員会は11月7
日、山崎孝明区長に「2
017年度江東区予算要
望書」を提出し、区民生

日本共産党都議団の調査で発覚

「あぜ上三和子都議会議
員の談話」



都政のゆがみの象徴で
もある豊洲新市場問題の
真相を解明し、隠蔽体質
を一掃することなしに失
った都政への信頼を回復
することは到底できませ
ん。

共産党都議団は百条委
員会を設置し、真相解明
に全力尽くそうと他党に
呼びかけているところで

す。

【百条委員会】

関係者の出頭を求める
ことができ、正当な理由
のない調査拒否や証言拒
否、虚偽の証言などには
罰金刑や禁錮刑を科すこ
とができる。



水産仲卸棟地下を調査する都議団

2017年度 予算要望書を提出

日本共産党江東区議団
と党地区委員会は11月7
日、山崎孝明区長に「2
017年度江東区予算要
望書」を提出し、区民生

格差と貧困が広がり、生
活支援は急務。ため込ん
だ基金（1千億円超）の
一部を活用し、区民施策
の充実を強く求めまし
た。

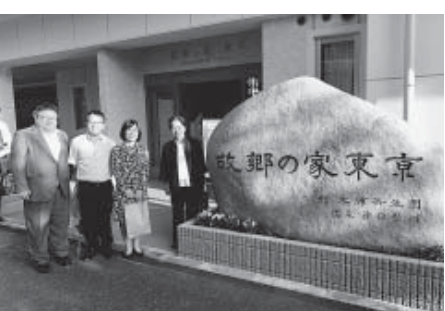
要望書は、認可保育園
の緊急増設や保育料軽
減、就学援助制度の拡充
をはじめ、高齢者の重度
介護手当・入院見舞金制
度の創設、特養ホームの
緊急増設、中小業者支援
・地域経済活性化に欠か
せない店舗設備等改修補
助事業の対象拡充と住宅
リフォーム助成の実施な
ど、400項目を超える
要望となっています。

区議団は、区民生活に

区議団の要求が実現
塩浜に区内15番目の特養
ホームが11月に開所



予算要望書を山崎区長に提出



どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいうえお順



区議会議員
赤羽 目たみお
江東区石島九一五
☎五八六五一一二五六
第2水曜・午後6時半



区議会議員
大つき かおり
江東区枝川一六六一三
☎三六四五一一七六四
第4木曜・午後6時半



区議会議員
きくち 幸江
江東区大島二一三七一一六
☎三六八五一一七八八四
第3木曜・午後6時半



区議会議員
正保 みさお
江東区北砂四一一二四一一
☎三六四〇〇四三三七六
第3木曜・午後6時



区議会議員
すがや 俊一
江東区大島五一四八一〇
☎三六八三一一〇七四五
第4木曜・午後7時



区議会議員
そえや 良夫
江東区東砂七一〇一一二四
☎五六八三一一八八五
第3金曜・午後7時



区議会議員
山本 真
江東区東陽一一一六一一九
☎三六四四一一七二九〇
第2木曜・午後6時半